

Osaka Aoyama
Stylish Information Square

OASIS

学園広報誌 Vol.05 Aug.2024

一人ひとりに、一生のチカラ。



OASIS

Osaka Aoyama Stylish Information Square

— ご挨拶 —



大阪青山大学 学長 篠原 厚

暑い日が続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。大阪青山大学は、2024年4月に看護学部を設置し、3学部3学科、1別科体制として新たなスタートを切りました。来年には大学開学20周年、幼稚園開園60周年という大きな節目を迎えます。来るべき次のステージを見据え、本学が取り組むべきものとして、「地域に根ざす連携活動」「教育研究面での教員交流と研究の活性化」そして「学生の学修意欲の向上を目指す教育改革」があります。「地域に根ざす連携活動」の一環として、今年度はまず、前期公開講座として全10種類の講座を受講料無料で開講しています。ぜひこの機会に、調理、スポーツ、栄養、医療など本学の有する専門分野に関わる幅広い分野の多彩な学びに触れてみられてはいかがでしょうか。

また、大学の知の共有を目指す公開シンポジウムも、3回目となる開催の準備を進めているところです。多くの卒業生、関係者の皆さまのご参加をお願いしたいと思います。建学の精神を礎に、対人援助の専門性と人間性を育み、学び続けることができる「知的体力」を養う大阪青山大学の「輝く未来へ繋がる教育」を、今後さらに充実させるべく邁進する所存です。皆さま方には、益々のご理解とご支援を、よろしくお願い申し上げます。

公開講座 受講無料



前期公開講座は、お子さまからシニアまで幅広い方々にお楽しみいただける多彩な10講座をご用意しています。ぜひお気軽にお申し込みください。
※募集定員に達した講座はその時点で申込受付を終了します

講座名	実施日
文学歴史講座「大阪青山歴史文学博物館」見学と展示解説	7.24(水)
心理学入門「学習の心理学」	7.26(金)
幼児期の食物アレルギー	8.3(土)
調理実習「日々の食卓に豆乳をとり入れてみませんか？」	8.21(水)
夏休み子ども講座「かけっこ教室」	8.24(土)
日常生活の食事から健康を考える	8.28(水)
糖尿病との付き合い方を学ぶ	9.4(水)
アクティブシニアのためのワクワクトレーニング	9.7(土)
スポーツ栄養学から見た運動と食事の関係	9.11(水)
特別講演「ガンバ大阪の地域密着活動」	9.17(火)

公開シンポジウム

日頃の教育・研究活動の成果を地域社会へ還元することを目的に、公開シンポジウムを開催しています。今年2月に実施した第2回は、「健康」をテーマとし、各学科の教員が自身の教育・研究分野を軸に講義をした後、パネルディスカッションでは聴講者の皆さまも交えた意見交換を行いました。



次回は「子育て世代の支援について」をテーマに実施予定です。詳しくは、今年12月頃に本学サイトにてお知らせいたします。

2025年 2月8日(土) 13時-17時

大阪青山大学
箕面キャンパス
4号館 6F 大講義室

INDEX

P01 学長挨拶 / イベント案内

P02 TOPICS #01 学園ニュース

P03/04 TOPICS #02 学部・学科・別科の取り組み

P05 TOPICS #03 共通教育部・幼稚園の取り組み / SDGs活動

P06 TOPICS #04 クラブ活動紹介

P07/08 TOPICS #05 就職実績

P08 財務情報

P09/10 ご寄付のお願い

P11 同窓会挨拶

TOPICS

#01 新たなステージへと踏み出す大阪青山の取り組み

2024年4月 看護学部が誕生し、3 学部体制に

医療の高度化、在宅看護の推奨に伴い、看護職には一層高い専門性が求められています。看護基礎教育においては、現代の医療の進歩や社会の変動に対応できるよう、2022 年度に第 5 次カリキュラムの改正が行われました。本学では、より独自性と専門性の高い教育を展開するため、今年4月に従来の「健康科学部 看護学科」を「看護学部 看護学科」へと再編。新カリキュラムの導入とあわせて、分野・領域横断的な学びを可能としています。大阪青山大学は新たな体制でのスタートを切りました。



2025年 大学開学 20 周年、幼稚園開園 60 周年を迎えます

2005 年に健康科学部 健康栄養学科からスタートした 4 年制大学、1965 年に開園した青山幼稚園は、多くの卒業生・卒園生をはじめ、歴代の教職員の方々や地域住民の皆さま等に支えられてそれぞれ節目の年を迎えます。大学・幼稚園では、現在広く社会でご活躍されている卒業生の皆さまや、学園を支えてくださった教職員の皆さまを応援する気持ちを込めて、様々な記念企画の実施を予定しています。来春以降、大学サイトにて詳細をお知らせしていきますのでぜひご期待ください。



2024 年 1 月 豊中市との包括連携協定を締結しました

2024 年 1 月、本学園は豊中市と、人的・知的資源の相互活用などの連携協力により、食と栄養、保育・教育、看護などの分野で双方の活動の充実を図るとともに、本学の教育・研究活動および近隣地域の課題解決に寄与することを目的とした包括連携協定を締結しました。同協定に基づく具体的な取り組みとして、2024 年 3 月には、健康科学部 健康栄養学科の学生が作成した親子向けレシピ動画が豊中市立中央公民館主催のオンデマンド講座で配信されました。今後はさらに、市主催イベントへの本学の出展、市民を対象としたアンケート等各種調査研究の実施、市への研究成果の共有などを予定しています。



前理事長 塩川 和子 先生 逝去と偲ぶ会の開催について

2023 年 10 月 26 日、本学園前理事長・大阪青山大学元学長の塩川和子先生が享年 88 歳で永眠されました。今年 2 月 12 日にリーガロイヤルホテル大阪にて「偲ぶ会」が開催され、関係各所より多くの皆さまにご参列いただきました。「偲ぶ会」では、眞下利晴大阪青山学園理事長による挨拶の後、皆様より献花を頂戴しました。また、生前の功績を紹介する展示コーナーを設け、在りし日を振り返りながら故人を偲びました。ご参列くださった皆さまに厚く御礼を申し上げますとともに、ここに改めて、故 塩川和子先生に心からの追悼の意を表します。



健康科学部 健康栄養学科

学外に出て、実践的な学びの体験を重ねています

箕面市立病院「医療・看護フェア」に参加しました



箕面市立病院で開催された「医療・看護フェア」に、健康栄養学科の4年次生が参加し、来場者の食事診断、改善点のアドバイスなどを行いました。一人ひとり異なる相手とのコミュニケーションは、貴重な体験となりました。また、病院の栄養課に所属する管理栄養士さんにもお越しいただき、食事の指導や提案などにおいて、多くのことを学ぶことができました。



第19回「食育推進全国大会」に参加しました



食育に関する理解と関心を深め、食育の取り組みへの積極的な参加を促すことを目的とした「食育推進全国大会」のブースに参加し、参加者の方に食育に関する理解と関心を深めていただく取り組みを行いました。池田市×大阪青山大学のブースでは、学生が市と連携して制作した時短離乳食レシピ動画の放映や、開発商品の販売などを行いました。(公社)大阪府栄養士

会の食育 SAT システムによる食事相談ブースには、4年次生が地域栄養活動実習の一環として参加しました。幅広い年齢層、様々なライフスタイルの方々との対話や食事診断を通して管理栄養士としてのスキルを磨く絶好の機会となりました。各ブース、両日合わせて参加者800名を超える大盛況となりました。また、本学卒業生をはじめ多くの関係者の皆様にも足をお運びいただきました。



看護学部 看護学科

学科独自の実習プログラムを展開し、地域に根ざした医療を支える看護人材の育成を目指します



看護学部 看護学科
三浦 恭代 講師

今年度から始まった1年次生対象の北摂キャンパス見学に同行しました。当日は好天に恵まれ、新緑映える日となりました。北摂キャンパスには大阪青山歴史文学博物館があり、そこで現物教育の場として日本文化や歴史に触れることができました。また、介護福祉別科の留学生と交流会が開かれ、お互い緊張の面持ちでスタートしましたが、「カワイイ」「乾杯」など共通理解できる言語で和み、異文化コミュニケーションを図りました。普段立ち寄ることの少ないキャンパスですが、大阪青山大学の魅力をまた一つ発見できたのではないのでしょうか。



看護学部 看護学科
1年次生 金子 蒼波さん
私立常翔学園高等学校出身

北摂キャンパスではまず、大阪青山歴史文学博物館を見学しました。初めて間近で見る城郭風の建物が印象的でした。この外観には、かつてこの地域に建っていた山下城を再現するという意図があり、展望台に登った際、広がる景色の先にその山下城が建っていたという場所を見て、感慨深い思いがしました。講義室に移っての、介護福祉別科の先生による介護技術体験では、和室で寝ている利用者を想定し、椅子に座らせる技術を学びました。ボディメカニクスを活用すると、少ない力で人を動かすことができ、看護する側とされる側、双方の負担が軽減されます。普段の演習では、対象者はベッドの上にいることが前提のため、このようなシミュレーションで学べたことはとても大きな意義がありました。



子ども教育学部 子ども教育学科

学びを繋げる独自の取り組みを、学内外に向けて実施しています

特別支援学校教諭免許状を取得できる課程がスタート

2024年4月1日から「合理的配慮の提供」が義務化されたこともあり、教育においても、子どもの特性を理解しながら、配慮・支援ができる人材の育成が、より一層求められています。そのため、子ども教育学部においても特別支援学校教諭免許状を取得できる課程を設置し、学部のコネクトである「教育と福祉の連携・接続・結合」を深化させ、引き続き、社会のニーズに応えることのできる人材の輩出に努めてまいります。卒業生の皆様におかれましても、新たに資格取得を目指される場合には、是非、子ども教育学部にご相談ください。

幼児教育の魅力を再発信する事業の実施

2023年度、就学前教育における幼稚園教諭などの人材について、質・量ともに不足している現状を改善すべく文部科学省・凸版印刷が公募した「『職』の魅力向上と人材確保の好循環を生み出すモデル創出事業」に応募し、採択されました。2023年度を通じ「幼児教育の魅力を再発信する事業」を大きなテーマとして、①高校生対象：「幼児教育の魅力を伝えるための映像制作（幼稚園実習の一日など）やTikTok動画の作成」「定期演奏会」「オープンキャンパス」など、②在学生対象：「現職教諭の講話と交流」「複数園での実習の推奨」など、③卒業生及び現職教諭対象：「ホームカミングデー」「保育・教育研修会」を実施致しました。これらの成果については、文部科学省のホームページにも掲載されています。2024年度も新たに採択されており、今後も幼児教育における人材育成に注力してまいります。

子ども教育学部「第2回定期演奏会」の開催

2023年12月8日に「第2回定期演奏会」（後援：箕面市・箕面市教育委員会/（公財）箕面市メイプル文化財団）を箕面市立メイプルホール大ホールにて開催致しました。学生有志と教員有志によるピアノ独奏・連弾・独唱・合唱・器楽アンサンブルなど、楽曲の歴史的背景などの解説を交えながら披露しました。本演奏会は、学生の学修成果発表だけでなく、子ども教育学部独自の地域貢献活動の場としても位置付けられており、多彩な音色で彩られた舞台は、音楽の楽しさや豊かさを感じ取ることのできる有意義な機会となりました。

今年度も、12月に第3回を開催致します。皆様のご来場をお待ち申し上げます。

子ども教育学部
第3回定期演奏会

2024.12/20 金

箕面市立メイプルホール



介護福祉別科

介護人材の不足という社会課題に貢献する

2023年4月にスタートした「介護福祉別科」では、現在118名の学生が学んでいます。2023年4月の入学生は半年後に介護福祉士の国家試験を控え、勉強や実習により一層励んでいます。4～6月にかけては大学の各学科の新入生が北摂キャンパスを訪れ、介護福祉別科の学生と異文化交流を行いました。介護福祉別科の学生も、お城桜まつりや七夕交流会、大学祭などのイベントに参加し、学生生活を楽しんでいます。



Students' Voice

日本での学生生活について聞きました！



Nguyen Thi Thlu Huyen
(グエンティトゥフエン)さん
ベトナムハノイ市出身
2023年10月入学

お年寄りと接するのが好きで、介護の仕事に興味を持ちました。母国には介護を専門的に学べるところがなく、色々な人に相談して日本に来ることを決めました。本大学は、面接を受けに来た時に先生が学内を案内してくださったり、親しみやすい雰囲気が印象的でした。最初は知り合いも全くなかったのですが、今では他国のクラスメイトとも仲良くなり、週末も一緒に過ごすほどです。アルバイト先の福祉施設でも、職員の方々にとても優しくしてもらい、楽しく働いています。日本での生活が楽しいので、卒業後も住み続けたいと思っています。

「介護福祉士実務者研修」がスタートしました

2024年4月より、介護福祉士の育成に向けた「介護福祉士実務者研修」を開講しています。本学の教員が講師となり、知識と実践力の修得をサポート。介護を基礎から学ぶ方から、さらなるスキルの向上を目指す関連資格の保持者まで、一般の受講生を広く募集しています。

介護福祉士実務者研修
とは？

介護福祉士国家試験の受験に必須となる研修資格です

訪問介護のサービス提供責任者として活躍できます！

痰吸引と経管栄養の基礎知識が学べます！

\\ 本学で学ぶ3つのポイント //

● 外国の方にも丁寧なサポート

普段から留学生対象の授業を受け持ち、言語や文化の違いに配慮した丁寧なサポートを行える講師陣。外国の方も安心して受講いただけます。

● 介護現場を熟知する講師陣

講師陣は、介護福祉士・看護師の資格を持ち、介護現場の経験豊富なプロフェッショナル。現場で生きる「実践力」の獲得を全面サポートします。

● 駅から徒歩1分 & 無料駐車場も完備

会場となる北摂キャンパスは、能勢電鉄「一の鳥居」駅目の前。お車や自転車でお越しの場合は、駐車場・駐輪場を無料でご利用いただけます。

共通教育部

専門性をより豊かにする基礎教育や教養教育を軸に多彩な授業を展開し、大学での学びをトータルに支えます

「卒業生からのメッセージ」を、入学予定者へ配信しました

共通教育部は、2024年度入試合格者対象の入学前プログラムの一環として、オンデマンド型セミナーを行いました。具体的には入試合格者向けに入学前準備として、「学長からのメッセージ」（学園の歩み・建学の精神など）、「卒業生からのメッセージ」（対談形式）、「在学生からのメッセージ」（座談会形式）の3種類の動画（合計11本）を配信しました。「卒業生からのメッセージ」では管理栄養士、看護師、保健師、保育士として活躍する卒業生の方からお話を伺いました。是非とも、後輩にお話したいという方がいらっしゃいましたら、ご一報ください。皆様のご協力をお待ちしております。

2025年度も入学予定の方を対象に同様の企画を進めていく予定です



青山幼稚園

大学、そして地域との連携のもと、子どもの感性を育む教育を展開しています。創立60周年に向けた新たな取り組みにもご期待ください

2024年4月「English クラス」がスタートしました！

English クラスが始まって約4ヶ月がたった今、青山幼稚園では“Good Morning” “See you tomorrow!”と英語の挨拶がどこからともなく聞こえてきます。English クラスの子どもたちのみならず、他のクラスの子どもたちも英語を自然と使うようになっていて楽しい雰囲気に包まれています。English クラスでは朝の活動を「サークルタイム」と呼び、日付や天気、曜日、数など基本的なことを確認したり、月のお歌が英語だったり、English クラスだけが歌うお歌もあったりします。そんな English クラスの子どもたちにも自分の生まれた国、日本に誇りを持ってもらえるよう、日本の伝統行事に触れる機会をたくさん設けています。子どもたちは、季節の制作や盆踊りなどを通して、青山幼稚園でしかできない経験もたくさん積んでいます。



大阪青山大学とSDGs

「地域連携・SDGs 推進センター」を拠点に活動を展開

本学は、建学の精神「高い知性と学識と豊かな情操を兼ね備えた品位ある人材の育成」の考えのもと、倫理性と創造性をもって社会の一員として活躍できる、またグローバルな視点をもって地域社会に貢献できる人材を育成することを、教育目標として掲げています。それはまさに「誰一人取り残さない」という SDGs の基本理念に繋がるものです。2022年に設置した「地域連携・SDGs 推進センター」を中心に、様々な研究成果の還元や地域活動、教育そのものを通じて SDGs 活動に取り組んでおり、今後さらに多方面にわたって活動を広げるべく、現在も複数のプロジェクトが進行しています。



2025年大阪・関西万博への参加が決定！

プラントベースだし「ベジつゆ」の開発を通して

健康栄養学科では、豊かな海洋資源を守るため、プラントベース（植物由来）の食品開発を通して SDGs に貢献しようと、2022年度より取り組みを進めてきました。大学を拠点に研究を重ね、マエカワテイスト（株）の協力のもと、動物性原料を使わないだし製品「ベジつゆ」を開発。2025年大阪・関西万博においてブース参加し、研究の成果と今後の展望を紹介することが決まりました。本学の参加は2025.6/13（金）/14（土）/15（日）です。ぜひ大阪・関西万博へお越しください！

TOPICS

#04 文武両道を目指して活動するクラブを紹介します！

女子ソフトボール部 | Women's Softball



今年もインカレに出場します！

今年度創部13年を迎える女子ソフトボール部は、関西学生リーグの一部で活躍中です。昨年度に続き、全日本大学女子ソフトボール選手権大会（全日本インカレ）に出場します。全日本インカレは、2024年8月30日（金）～9月1日（日）の日程で愛知県安城市にて開催されます。皆様の熱い応援をお願いします！

地域に愛されるチームを目指し、ボランティアや連携活動にも積極的に取り組んでいます。



地域の中学校でのソフトボール指導



箕面市春の火災予防運動

卒業生も活躍中です！



戸田中央総合病院 池川 実希さん
2024年3月 健康科学部 看護学科卒業

今年3月に看護学科を卒業し、現在は実業団（JDリーグ）の強豪戸田中央メディックス（戸田中央総合病院）でプレイする池川実希さんが、今年10月に開催される国民スポーツ大会の成年女子ソフトボールの部 大阪府代表に選出されました。学生時代は4番ショートで活躍した池川さんのさらなる飛躍を期待しています。



今年4月にスタートしました

女子ハンドボール部が、2024年2月に公認クラブとして承認され、4月よりスタートしました！関西学生ハンドボール連盟への加盟も正式に決まり、秋からは3部リーグに所属して、まずは2部昇格、さらにはその先の1部昇格・全日本インカレ出場を見据え、日々練習に励んでいます。皆様の応援をよろしくお願いいたします！ハンドボールに興味のある方の見学も大歓迎です。



Students' Voice

今はまだ部員が少なく、できることは限られていますが、人数が少ない分細かく練習ができるので、基礎的なことから試合で実践できるようなことまで、一つひとつ丁寧に取り組んでいます。今年の目標に2部昇格を掲げ、真面目にかつ楽しく練習しています。

子ども教育学科 1年次生

仲間とボールを大切に、人間性とハンドボールの技術の向上を目指しています。勉強と部活を両立させるために、どちらの面でも空き時間を有効に使うこと、分からないことを無くす努力をしています。在学中に1部リーグで戦うことを目標に、チーム・個人両方のレベルアップに努めています。

看護学科 1年次生

大学祭

大阪青山大学の大学祭は、今年も学生の企画を中心に、豪華ゲストを招いたステージのほか、地域からも多くの出展・協力をいただき、盛りだくさんで開催します。近隣の皆さまをはじめ、どなたでもご自由に入場いただけますので、ぜひお気軽にご参加ください。



学園広報誌 OASIS Vol.15

TOPICS

#05 一人ひとりに向き合うサポートで就職に強い大学へ

2024年3月卒業生就職実績

担任教員と進路支援センタースタッフが連携する丁寧なWバックアップで高い就職率をキープしています

就職率

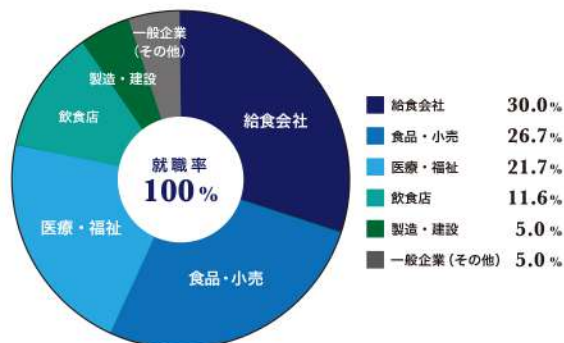
100%

大阪府下
実就職率ランキング

2位

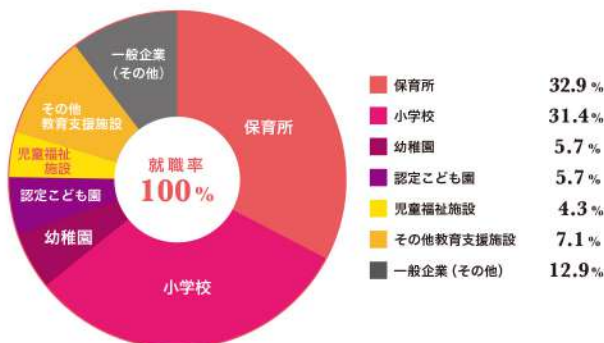
2023年3月卒業生実績
(株)大学通信調べ
※2023年7月発表

| 健康科学部 健康栄養学科



〈医療〉医師会/錦秀会/昭生病院/豊済会/千春会〈福祉〉あおば福祉会/協同福祉会/椿福祉会/はつき会
〈給食〉塩梅/魚国総本社/エームサービスジャパン/大阪食品/オリンピック/グリーンハウス/コンパスグルー
プ・ジャパン/ソシオークホールディングス/ニチダン/日清医療食品/LEOC〈製造〉阪急デリカアイ/パール
ミッシュ〈食品・卸・小売〉ウエルシア薬局/エバグリーン廣基/近畿中央ヤクルト販売/クスリのアオキ/
グッド・プランニング/ココカラファイングループ/サンドラッグ/資さん/スターバックスコーヒージャパン/
セントネーションズ/neu/はま寿司/ふたは産業/マツモトキヨシ/万代/森口産業/ライフコーポレーション
〈その他〉TBCグループ/どうぶつ眼科専門クリニック/トナミ運輸/富島建設/日本保育サービス/ネットヨタ
ニューリー北大阪/ネットキャンパス/パーソナック/横浜冷凍 他

| 健康科学部 子ども教育学科



〈教育〉公立小学校(大阪府/宮崎県/池田市/石垣市/伊丹市/茨木市/大阪市/吹田市/高槻市/豊中市/豊能地
区/寝屋川市/箕面市/守口市)〈幼稚園・こども園〉大阪体育大学浪商幼稚園/カトリック聖マリア幼稚園/たち
ばなこども園/日吉幼稚園/ふじ幼稚園/双百合幼稚園〈保育・福祉〉アイグラン保育園/安治川保育園/いず
みっこ保育園/いながわ子供の家/蛙野こどもの里保育園/神戸婦人同朋会子供の家/桜保育園/信愛学園/瀬川
保育園/大慈ひょうご幼保連携型認定こども園/鶴見みどり保育園/乳児院積慶園/箕面保育園/武庫川/敬愛保
育園/めばえ保育園/やまぼうし保育園/ゆあーず門真/レバノンホーム/PL 病院〈その他〉アースインターシス
テムズ/ALSOK近畿/糸井佛壇店/エイチ・エム・グループ/クスリのアオキ/CLINKS/東洋テック/トライシスト/
ネイス/ネクストドア/ビーバーレコード/リープラス/ワールドコンストラクション 他

今年卒業しました！

Alumni's Voice



佐々木 透穂 (健康科学部 健康栄養学科 2024年3月卒業)
医療法人 医師会 勤務 管理栄養士

今年から病院で管理栄養士として働いています。進路支援センターでは、就活に関して必要なことを、一つひとつ丁寧に、理解できるまで教えていただきました。壁にぶつかった時期に悩みや不安を聞いてくださったり、試験に臨む前にエールの言葉をかけてくださったりしたことも、とても嬉しかったです。現場では学べることをたくさん吸収し、病院で働く上で必要な知識を増やして患者さん目線で指導のできる管理栄養士であることを心がけたいと思います。



田中 保乃美 (健康科学部 子ども教育学科 2024年3月卒業)
大阪府 公立小学校 勤務 小学校教諭

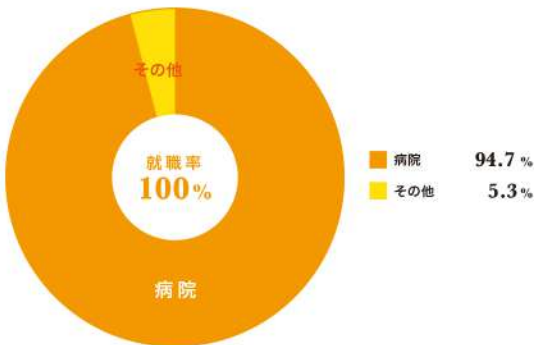
今年から大阪府下の公立小学校で教諭として働いています。採用試験に際し、模擬試験に向けた準備や面接の練習などに根気よく付き合ってくくださった先生方のサポートに、心から感謝しています。大学での授業や、小学校の学習サポーターとしてのボランティア活動など、将来を見据えて取り組んできたことは、全て自分の財産になっています。学んできたことや経験を生かし、子どもたちとしっかり向き合うことのできる教員になりたいです。



Support Programme

進路支援センターでは、就職活動が本格化する3年次生を中心に、多数の支援プログラムを展開しています。その一つである「就活塾」では、特別講師の指導のもと、様々なテーマに沿った考察・討論・発表などにグループ単位で取り組み、実践力を磨いています。「就活を楽しむ」をコンセプトに、学生同士協力して答えを導き出す経験を積み、就職活動に対する苦手意識を払拭していきます。

| 健康科学部 看護学科



〈国公立病院〉市立池田病院 / 市立豊中病院 / 兵庫県病院局 / 藤枝市立病院 / 箕面市立病院 〈公的病院〉関西労災病院 / 大阪市立総合医療センター / 大阪ろうさい病院 / 国立循環器病研究センター / 堺市立総合医療センター / 市立東大阪医療センター / 日本赤十字社 / 済生会 / 吹田市市民病院 / 大手前病院 / 〈大病院〉大阪医科大学病院 / 大阪大学医学部附属病院 / 近畿大学病院 / 東京慈恵会医科大学附属病院 / 奈良県立医科大学附属病院 / 兵庫医科大学病院 〈私立・民間病院〉医誠会 / 大阪鉄道病院 / 警和会 / 輝生会 / 北野病院 / きつこう会 / 杏嶺会 / 協和会 / 錦秀会 / 甲南会 / 城山病院 / 生友病院 / 生長会 / きつこう会 / 耀生会 / 東京臨海病院 / 東光会 / 徳洲会 / 富永病院 / 西淀病院 / 藤井会 / ほうせんか病院 / 北摂総合病院 / 明和病院 / 淀川キリスト教病院 / 若弘会 他

入職3年目を迎えます! Alumni's Voice



神村 友美 (健康科学部 看護学科 2022年3月卒業)
医療法人 協和会 勤務 看護師

脳卒中専門の集中治療室である SCU に勤務しています。この病棟では言語的コミュニケーションが困難な患者様に対し、表情やしぐさを注意深く観察することが大切ですが、在学中の実習で、背棘損傷により話をされない状態の患者様と意思疎通を図ることができた経験が大きく役立っています。今後も常に学び続ける姿勢で脳卒中に関する知識を広げ、様々な視点からアセスメントできる看護師になれるよう、努力していきます。

2023年度 財務報告

資金収支計算書

(単位: 千円)

収入の部		支出の部	
学生生徒等納付金収入	1,309,539	人件費支出	1,192,905
手数料収入	12,328	教育研究経費支出	593,871
寄付金収入	10,620	管理経費支出	170,319
補助金収入	349,720	借入金等利息支出	823
資産売却収入	263,092	借入金等返済支出	80,080
付随事業・収益事業収入	74,141	施設関係支出	10,334
雑収入 他	57,535	設備関係支出	19,971
借入金等収入	0	資産運用支出	0
前受金収入	200,895	その他の支出	110,794
その他の収入	540,988	資金支出調整勘定	△101,043
資金収入調整勘定	△483,588	翌年度繰越支払資金	758,702
前年度繰越支払資金	501,485	支出の部合計	2,836,756
収入の部合計	2,836,756		

事業収支計算書

(単位: 千円)

収入の部		支出の部	
学生生徒等納付金	1,309,539	人件費	1,239,541
手数料	12,328	教育研究経費	805,268
寄付金	10,620	(うち減価償却額)	212,789
経常費等補助金	348,710	管理経費	173,820
付随事業収入	74,141	(うち減価償却額)	3,743
雑収入	71,806	教育活動支出計	2,218,629
教育活動収入計	1,827,145	教育活動外支出	823
教育活動外収入	669,559	特別支出	12,611
特別収入	192,316	事業活動支出	2,232,064
事業活動収入	2,020,131	基本金組入前当年度収支差額	△211,933
		当年度収支差額	△211,933
		前年度繰越収支差額	△6,518,087
		基本金取崩額	117,021
		翌年度繰越収支差額	△6,612,999

貸借対照表

(単位: 千円)

資産の部		負債の部	
固定資産	15,402,484	固定負債	233,130
有形固定資産	14,860,465	流動負債	311,775
その他の固定資産	542,019	負債合計	544,905
流動資産	1,072,009	純資産の部	
資産の部合計	16,474,493	基本金	22,542,587
		繰越収支差額	△6,612,999
		純資産の部合計	15,929,588
		負債及び純資産の部合計	16,474,493

ご寄付のお願い

本学園の教育研究活動への、お力添えをお願いします



これまで本学園では、より良い教育環境の整備・維持につとめ、学生の学びの機会を失うことなく、専門的職業人を育成し、広く社会に貢献するという大学の使命を遂行するため「教育振興資金」を募集し、一層の教育研究の振興を図ってきました。昨年度も多数のご厚意を頂戴しましたこと、心より御礼申し上げます。2025年度には附属の青山幼稚園が開園60周年、大阪青山大学が開学20周年を、2027年1月には大阪青山学園が創立60周年の節目を迎えます。大学、学園の新しいステージを見据え、より時代にマッチした教育環境の整備や教育研究の推進、施設設備のさらなる充実を図ってまいります。今後とも、変わらぬお力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。

学校法人大阪青山学園 理事長 眞下 利晴

ご寄付の使い途をお選びいただけます

お寄せいただくご寄付の使途は、主に以下の3つの項目に分類されます。

1

「大阪青山学園創立55周年記念事業寄付金」

○ 55周年記念事業の実施
公開講座、「お城桜まつり」といった
地域連携活動を中心とする記念事業
の運営に充当します。

○ 教育設備・環境の向上
学びのニーズに合わせた施設・設備
の新設、更新を行うための費用に充
当します。

2

奨学金

経済的に困窮する学生、また、学修に
おいて著しい努力の認められる学生
の学びを支える奨学金の財源に充当
します。

3

部活動補助

指定強化クラブ「女子ソフトボール部」
をはじめ、意欲的に活動する文化系・
スポーツ系クラブ・サークルの活動
補助に充当します。

これまでにいただいたご寄付の使途報告



皆様から頂戴したご厚意は、学生の教材購入、施設・設備の新設等様々な形で本学の教育研究活動を支えています。昨年度は主に学修環境の向上に向けた施設の整備を行いました。

- 箕面キャンパス本館・1号館のLED化
- スクールバス(写真①)の運行経費
- 箕面キャンパス4号館・2号館の防水工事
- クラブ・サークル活動(写真②)経費
- 高速プリンターの購入

Students' Voice

成績優秀者奨学金受賞学生



子ども教育学部 子ども教育学科
2年次生 島林 胡音美 さん
大阪府立池田高等学校出身

2023年度「最優秀学生報奨金」制度 ※ 受賞

入学試験時に成績優秀者対象の奨学金を受けることができ、努力すれば認められるという手応えを感じられたことが、入学後も勉強を頑張ろうと思うきっかけになりました。入学時から最終学年まで、切れ目のない支援があることに、深く感謝しています。今後は、最優秀成績を維持するという目標をモチベーションの一つとして、さらに学修に励んでいきたいと思ひます。

※各学科の2年次生以上で、人物に優れ、前年度の学業成績が最優秀の者に授与される奨学金



看護学部 看護学科
2年次生 青木 翔夢 さん
私立大阪高等学校出身

2023年度「塩川学修奨励金」制度 ※ 受賞

普段の学修は常に、分からないところを教え合うなどクラスメイトと助け合いながら取り組んでいます。今回の受賞も、自分一人の力では成し得なかったことだと思っています。これをきっかけに周りの友人たちの学ぶ意欲も向上しているのがわかり、日頃の頑張りが目に見える形で評価される制度の意義を実感しています。「塩川学修奨励金」は同じ学科・学年で複数名受けられるため、次は友人と一緒に受賞したいと思っています。

※各学科の2年次生以上で、人物に優れ、前年度の学業成績が上位4%以内の者に授与される奨学金

ご寄付要項

ご寄付に際しましては、以下の要項に則ってお振り込み手続きをお願いいたします

本寄付金は所得税の寄付金控除を受けることができます。

募集目的

教育環境の整備や教育研究の推進、施設設備の充実、学生の学資の支援、学生の部活動の支援

寄付金額

個人様 1口 / 1,000円 (3口以上) 法人様 1口 / 1,000円 (50口以上)

振込方法

- ① 郵便局(ゆうちょ銀行) 同封の専用振込用紙をご利用ください(必要事項のご記入をお願いいたします)。
- ② F-REGI 下記にてご案内しております F-REGI でも引き続きお申し込みができます。

寄付方法が便利になりました!

F-REGI のご利用について 振込用紙以外にも、オンライン(クレジットカード、コンビニ、Pay-easy 決済)でご寄付をお申し込みいただけます。オンラインによるお申込は、寄付申込サイトからのお手続きとなります(株式会社エフレジの F-REGI 寄付支払いサイト)。本学ウェブサイト (<https://www.osaka-aoyama.ac.jp/about/donation/>) 上の「寄付金サイト」アドレスをクリックしていただき、下記の流れでお申し込みください。



寄付金サイト二次元コード



ご芳名の記載について

ご寄付を賜りました方のご芳名を本学ウェブサイトなどに掲載させていただきます。匿名をご希望の場合は、「専用振込用紙(郵便局ご利用の方)」にご記入、または「寄付情報入力画面(F-REGI ご利用の方)」にてご選択ください。

Special!

オリジナルの返礼品をご用意しています

個人でご寄付を5口以上賜りました方には、返礼品として大学関連の品をお送りします



野菜の栄養をぎゅっと閉じ込めたバター風味のチキンカレーです。(レトルトパックでお届けします)

1日分の野菜 350g がちきんと摂れるバターチキンカレー

なめらかな手触りと優れた吸水性
オリジナルロゴ入りタオル
ブルーを基調とした、シンプルなデザインのマフラータオルです。

OSAKA AOYAMA UNIVERSITY 大阪青山大学

寄付金額

返礼品

5,000円以上1万円未満	・・・	QUOカード(500円)
1万円以上3万円未満	・・・	カレー2パック
3万円以上5万円未満	・・・	カレー2パック タオル1枚
5万円以上	・・・	カレー5パック タオル2枚

※写真はイメージです

同窓会は皆さまとのつながりを大切にしていきます



大阪青山大学では現在、大学の同窓生18名、短期大学部の同窓生27名が、同窓会役員として活動しています。今後、様々な取り組みを通して、同窓生の皆さまと交流できる機会を増やしていければと考えています。同窓会活動への今後も変わらぬご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

NEWS!!

同窓会のロゴが制定されました!

同窓会として「会員相互の繋がり」をより強く結んでいくこと、また今後もより一層活動に注力していくことを目標とし、今回「青櫻會」活動の際にシンボルとなるロゴを制定しました。同窓会活動をより身近に感じて頂きたいとの想いから、多くの皆さまのご意見により決めたいと考え、候補を3点に絞った後、2023年度の大学祭において「ロゴ決定戦」として、来場の皆さまに投票をお願いしました。総計616の投票があり、得票数の最も高かったものが青櫻會のロゴに決定しました。このロゴが今後永く、皆さまに親しんでいただけることを願っています。

2024年度 同窓会 幹事

松枝 正和 (進路支援センター)

大阪青山短期大学 生活科学科 食物栄養専攻 調理コース 2001年度卒



詳しくはウェブで!



お得な制度をご活用ください! VOICE!



2024年度 同窓会 幹事

仲田 陽子 [旧姓 竹中] (健康科学部 健康栄養学科事務室)

大阪青山短期大学 生活科学科 食物栄養専攻 栄養コース 2001年度卒

同窓会では、同窓生同士の集まりに活用いただける補助金制度を設けています。ゼミやクラス、サークル、友人同士など、どのような集まりでも構いません。10名以上の集まりには支援いたします! 実際にこの制度を活用して実施された同窓会では、世代を超えた交流が生まれています。これからも楽しい集まりが多数企画され、そこから皆さまの近況が同窓会にも伝わる



ことを期待しています。申込方法など詳細は同窓会サイトをご参照ください。

◀同窓会サイト二次元コード

SNS で大阪青山の「今」をお伝えしています!

行事やイベント、授業やキャンパスの日常風景をお届けしています



Facebook

facebook.com/osakaaoayama.jp



Instagram

@osaka_aoyama



TikTok で子ども教育学科の
オフィシャルアカウントを開設しました!!

「幼児教育の魅力発信!」をテーマに、
学生がコンテンツを作成・配信しています。